

光デジタル出力端子

サラウンドプロセッサ

ETC車載器接続端子

(2003年7月現在)

CY-ET500D

ご覧ください。

続可能です。

別売のETC車載器を接続する。

CY-ET100D/CY-ET300D

接続しても動作しません。

接続可能な機種は、以下のとおりです。

(ETC車載器接続コードCA-EC20Dが必要です。)

(ETC車載器接続コードCA-EC30Dが必要です。)

接続方法は、それぞれの機器の取扱説明書を

ETC車載器接続端子は、ETC車載器のみ接

モバイルコミュニケーションユニットやマルチ

メディアハブなどは接続しないでください。

別売のデジタル

(CY-AC300D) を接続する。

GPSアンテナ

排熱用ファン

周囲をふさがないように

取り付けてください。

ビーコンアンテナ接続端子

別売のVICSビーコンユニット

(CY-TBX55D)を接続する。

接続端子



必ず、準備・基本編の「安全にお使いいただくために」と 「使用上のお願い」もお読みください。 取り付け・配線等に、保安部品を絶対に使わ 必ず規定容量のヒューズを使用してください

ないでください。 保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど) のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因に なります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用し

DC12 V⊖アース車で使用してください。

本機はDC12 V[○]アース車専用です。DC24 V車

(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など) には使用できません。火災や故障の原因になります。 分解・修理、および改造をしないでください 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の 電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の

(別紙)に依頼してください。 取り付け・配線作業中は、バッテリーの⊖端子 を必ずはずしてください。

また、交換は専門技術者に依頼してください。

規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火

故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は

お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」

バッテリーの⊖端子をつないだまま取り付け・配線 作業をすると、ショート事故による感電やけがの原 因になります。

お願い

=Ⅲ(<<<) ──▶車体の金属部へ

先端は何も

→ 車の照明電源へ

接続しません。

サイドブレーキ

スイッチ

車載用ビデオ

~などを接続

2 圧着式コネクター

端子を切り離す

音声右 (赤)

映 像(黄) する。

★で回 または

端子を切り離す

原因になります。

☑ リヤビューカメラ (CN-DV250RDのみ)

(コード 6.5 m)

♂ GPSアンテナ

TV・FM多重用アンテナ

─ **①** ナビゲーション本体 (後面)

映像入力コード

音声入力コード

(コード 6 m)

-電源コネクター

- 🛈 電源コード

ヒューズ 3 A

ヒューズ 5 A

ACC 3 A

アースコード (黒:50 cm)

ナビミュートコード (橙:50 cm)

(コード 6 m)

■ VIDEO IN ■ 映像(黄)

AUDIO IN 音声左 (白)

アクセサリーコード (赤:50 cm)

バッテリーコード (黄:50 cm)

FMトランスミッター用アンテナ (紫:50 cm)

イルミネーションコード (橙/白:50 cm)

サイドブレーキコード (若葉色: 1.5 m)

車速信号コード (桃色: 15 cm)

音声出力コード (黒:15 cm)

カメラ入力コード (黒:15 cm)

CAMERA IN

PRE OUT

CN-DV250Dのみ使用 (車載用カメラ専用:リバースコードと連動)

従来の弊社電源コードと色が異なります。

コネクターは確実に差し込んでください。 コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コード クランパーや市販のテープなどで固定してください。 サイドブレーキコード (若葉色) と車速信号コード (桃色) は、弊社の従来機種の電源コードと色が異なります。 配線を間違えないように気を付けてください。

ノイズ防止のため、TV・FM多重用アンテナのコード リヤビューカメラのコード、GPSアンテナのコード、電 源コード、FMトランスミッター用アンテナはナビゲー ション本体や他のコード類からできるだけ離してくださ い。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでくだ さい。テレビ、FMラジオ、FMトランスミッターの音声 に雑音が入る原因になります。

必ず、取り付け・配線の確認を行ってください。

エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、バッテリー上がりの原因になる ため、お買い上げの販売店に相談してください。 二股部分を使用しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。

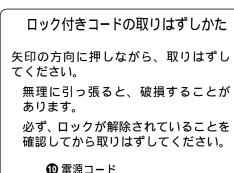
常時電源が供給されている端子へ接続してください。 二股部分を使用しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。

オーディオの ナビミュート機能搭載のパナソニック製カーオーディオで使用できます。 ナビミュートコードへ 接続しないときは、ビニールテープなどで絶縁してください。

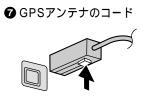
> 受信状態がよくなるように、コードを伸ばして引き回してください。 FMトランスミッターを使用する場合は、「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定 してください。(☞操作編:「音声/映像の設定を変える」)

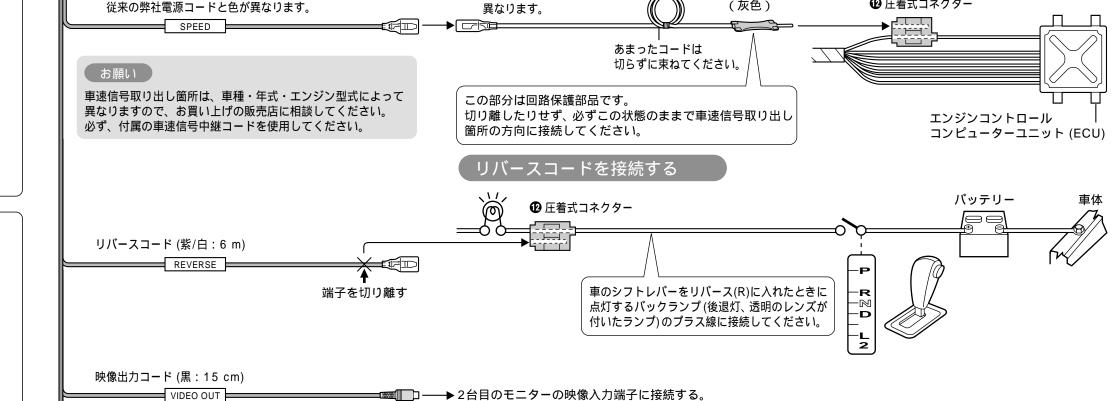
> > № 圧着式コネクター

圧着式コネクターの取り付けかた - 車両側配線コード 突きあたりまで 挿し込む 挿し込む ── サイドブレーキコードなど /-- エレメントを押し込む









別売の車載用カラーカメラ

■■■□□ → (TW-CC160Bなど)に接続

【音声左 (白)├──▶カーオーディオや2台目のモニターの外部音声入力端子(AUX-IN)に接続する。

「外部接続」を「有り」に設定してください。(☞操作編:「音声/映像の設定を変える」)

「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。(☞操作編:「音声/映像の設定を変える」)

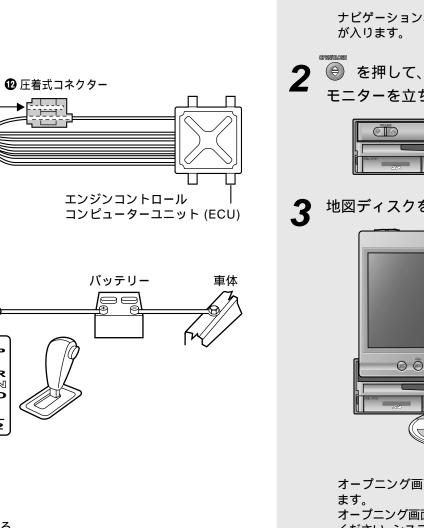
(このコードに機器を接続しても使用できません。)

CN-DV250RDの場合は、付属のリヤビューカメラを使用してください。

サイドブレーキコードを接続する

車速信号コードを接続する

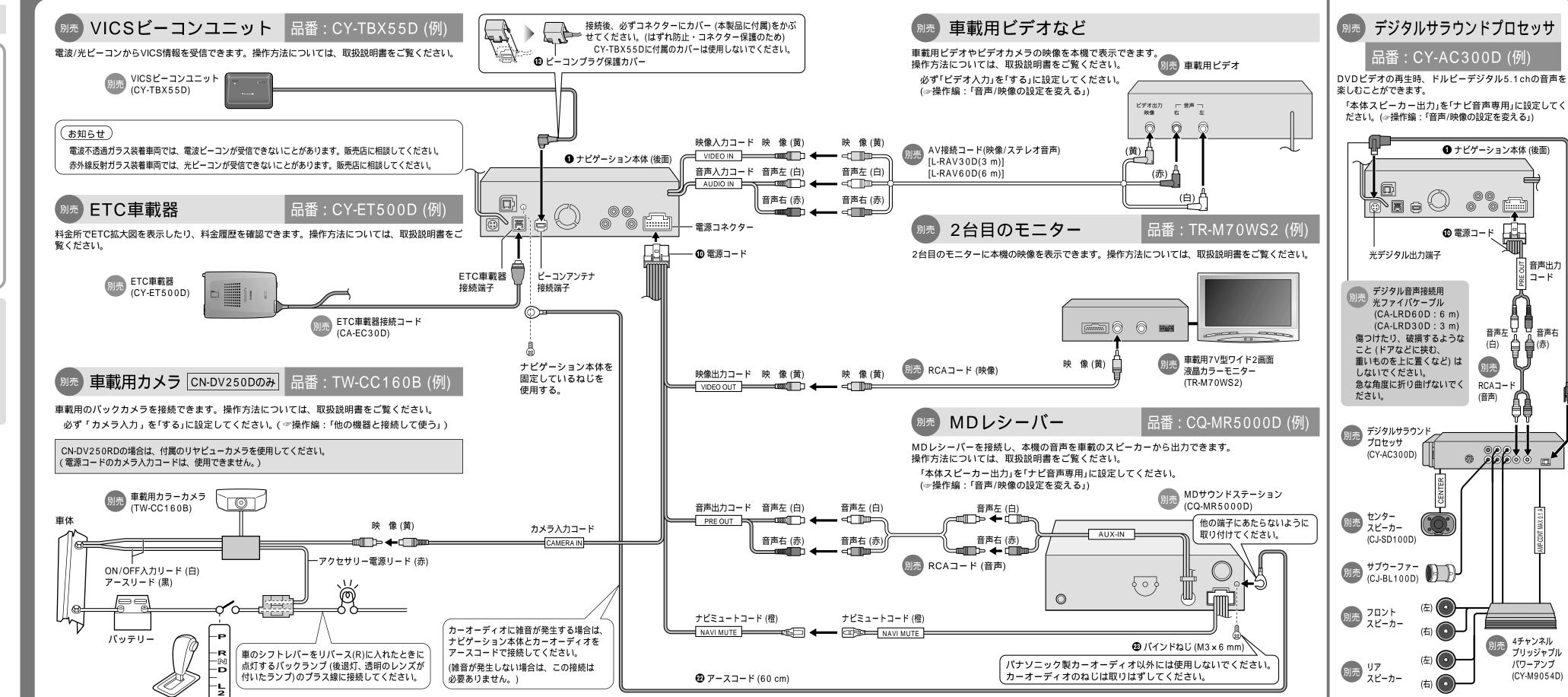
従来の弊社電源コードと色が

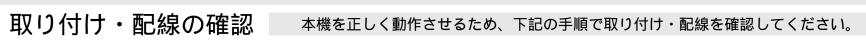


サイドブレーキが解除のときに

車体にアースされていない方へ

接続してください。





1 電源を入れる ② 車両信号を確認する 車のエンジンをかける。 またはACCに入れる。 ナビゲーション本体の電源 が入ります。

モニターを立ち上げる。

3 地図ディスクを入れる。



オープニング画面表示中は、車を発進させないで ください。システムを起動する準備をしています。

注意事項を確認して、 確 認 にタッチする。





メニュー画面|情報・設定|が表示されます。

AV設定

システム情報」にタッチする。

4 車両信号情報 にタッチする。



5 確認する。

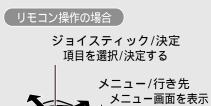


①「GPSアンテナ」「スモールランプ」「リバース」 「サイドブレーキ」「スピード」「ACC電圧」を 確認する。

② パルスリセット にタッチして、「車速パルス」 をリセットする。 同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」 「3Dセンサー補正」もリセットする。

③ 現在地画面を表示させ、平均時速20 km以上で 見通しの良い場所をしばらく(30分程度)走行 したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイ 口角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

GPSマークで、GPS信号を受信しているこ とを確認してください。



(お知らせ) 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角 度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。 ・別の車に本機を載せかえた ・違うタイヤに交換した

(全自動距離補正システム)

・タイヤをローテーションした 車種によっては、スピードをあげると自車マーク

GPSアンテナ ON表示になっていますか?

スモールランプ 車のライトスイッチをONにすると、

|サイドブレーキ |サイドブレーキを引くとON表示に

ジャイロ角度補正 リセットすると「未補正」になります。

3Dセンサー補正 │ リセットすると「未補正」になります。

置を地図画面上に表示させることができます。

車から出力される車速パルスに一定の係数(車速補

正係数)をかけて距離を算出し、より正確な自車位

自車の速度を表示します。

変わりますか?

ACC電圧

車速パルス

ON表示に変わりますか?

| チェンジレバーをR(リバース)に入

れると、ON表示に変わりますか?

12 V(11~16 V)になっていますか?

走行後、数字が変化していますか?

走行後、数字が変化していますか? (レベル3が最も誤差の少ない状態)

走行後、「補正完」になっていますか?

走行後、「補正完」になっていますか?

リセットすると「レベル1」になります。

リセットすると「0」になります。

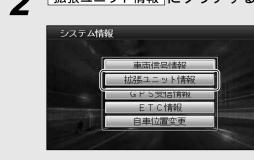
が動かなくなることがありますが、補正処理を 行っている間は故障ではありません。 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコース や右左折が多いコース、またGPS信号を受信しに くいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内 容に誤差が出ることがあります。

拡張ユニットを確認する

メニュー画面 情報・設定 を表示し システム情報にタッチする。



拡張ユニット情報にタッチする。



3 確認する。



メモリーカード	SDメモリーカードを挿入すると、 ON表示に変わりますか?
ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット (CY-TBX55D)を接続している場合、 ON表示になっていますか?
ETCユニット	別売のETC車載器(CY-ET100D/ CY-ET300D/CY-ET500D)を接続してい る場合、ON表示になっていますか?

以上で取り付け・配線の確認は終了です。不完全な項目 があるときは、正しく取り付け・配線されているかを再 度確認してください。

FMトランスミッター機能を確認する FMトランスミッターを使用する場合は、「本体スピー

カー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。

デジタルサラウンドプロセッサ

❶ ナビゲーション本体 (後面)

品番:CY-AC300D (例

光デジタル出力端子

(CA-LRD60D: 6 m)

(CA-LRD30D: 3 m)

プロセッサ

● 電源コード

(音声)

4チャンネル

ブリッジャブル

パワーアンプ

(CY-M9054D)

FMラジオの受信周波数を

(☞操作編:「音声/映像の設定を変える」)

■ FM76.0 MHzに合わせる。 テレビ画面に切り替える。

◆ テレビの音声がFMラジオのスピーカー **う** から聞こえるかを確認する。

お願い

受信状態がよくないときは、FMトランスミッター 用アンテナの引き回しを確認してください。 それでもよくならないときは、車載用のFMラジ オのアンテナ端子リードに巻きつけてください。 FMトランスミッターがラジオ放送と混信すると きは、FMトランスミッターの周波数を変更してく

ださい。 (☞操作編:「音声/映像の設定を変える」) FMトランスミッターを使用しないときは、「しな

い」に設定してください。 (☞操作編:「音声/映像の設定を変える」) ノイズ防止のため、TV・FM多重用アンテナのコー

ド、リヤビューカメラのコード、GPSアンテナの コード、電源コード、FMトランスミッター用ア ンテナはナビゲーション本体や他のコード類から できるだけ離してください。また、束ねたり重ね たり交差させたりしないでください。テレビ FMラジオ、FMトランスミッターの音声に雑音が 入る原因になります。